

第2回 学校運営協議会

令和6年11月25日（月） 10：00～11：40

- ① コミュニティースクールの活動状況、
今後の取り組みについて（中間報告）
- ② 各学部の取り組みについて
- ③ 授業参観
- ④ グループ協議

「本校のCSの取り組みと今後の在り方について」

① コミュニティースクールの活動状況、今後の取り組みについて（中間報告）

○前期に職員向けのアンケートを実施しました。

- ・CSのテーマについては職員の多くが認知している状況でした。
- ・CS活動による子どもたちの変容は、あまり感じなかったという回答も半数ありましたが、1学期のみの実績だったことや、活動の種類により変容が感じられやすいものとそうでないものがあったと考えられました。

○第1回の運営協議会で委員の方よりご提案いただいた「結城駅前イルミネーションイベント」に参加することになり、学校全体のCSの活動の一つとして実現しました。児童生徒全員がブドウ袋に描いた個性豊かなイラストがイルミネーションとして展示されました。



②各学部の取り組みについて

【小学部】

○下町おはやし会

太鼓の授業と夏まつりの行事に来ていただきました。初めて間近でおはやしを見る児童がいたり、迫力のあるおはやしで本格的な夏まつりとなりました。

○学校間交流へのゲストティーチャー（美術家小倉さん）

「友情の木を作ろう」というテーマで手に絵の具を付け、握手や手を合わせて色を混ぜ、色を重ねたり、変えたりしながら作品づくりに取り組みました。自然に楽しく交流しながら共同作品を仕上げました。



○エアロビックダンス（橋木先生）

小学部低学年、高学年に分かれて行いました。様々な動きを取り入れ、激しくうごいたり、ゆっくり動いたり、音楽に合わせて45分間楽しく活動できました。

「授業づくり」をテーマに地域と連携して取り組みをしてきました。通常の授業とは違って、地域の専門家の先生ならではの「こころをゆさぶる」形で活動が始まり、子どもたちも刺激を受けながら変容する様子がみられました。専門家の視点での細かな指導やアドバイスは、教員にとっても学びとなりました。

②各学部の取り組みについて

【中学部】

○クリーン&ウォーキング

地域の様子を見たり、地域の方に挨拶をしたり、ごみ拾いや落ち葉はきに取り組んでいます。地域について発見や気づきがありました。また、地域の方に声をかけていただき、役立っていることを実感した生徒たちの意欲が高まってきています。

○下町おはやし会

2学期の結友祭での和太鼓の発表のために、1学期に生の演奏を聞き、教えていただきました。おはやし会のオリジナル曲も教えていただき、当日の発表につなげることができました。

○スポーツ吹き矢（地域交流）

スポーツウェルネス吹き矢 結城中央支部の皆さんにスポーツ吹き矢を教えていただきました。楽しく交流する中で、お互いの理解を深めることができました。

○結城警察署（ゲストティーチャー）

地域を守る警察官のお仕事について教えていただきました。地域の安全がどのように守られているかを知ることができました。

「地域づくり」をテーマとした活動を通して、生徒たちは積極的に地域の方々に関わるようになってきたり、地域のことに目を向けるようになってきたりと変わってきている様子が見られます。教員としても地域資源を活用した授業への意欲が高まっています。

②各学部の取り組みについて

【高等部】

○ワークキャリア実習

普通科A課程で企業での継続的な体験実習を始めました。働く場として企業という環境を体験したり、実際に作業をすることで自分に合った仕事を考える機会になっています。ワークキャリア実習を経験し、現場実習で企業に挑戦してみたいという生徒もでてきました。

○高齢者体験、買い物支援

ビジネス・ライフ科の1年生が地域の方々（社会福祉協議会やきぬがわ協議体）の協力で高齢者体験の学習を行いました。その経験を活かし、絹川地区の高齢者の方々の買い物支援を行いました。経験や交流を通し、高齢者への理解を深め、高齢社会について考えるきっかけになりました。

○CAFE結 校内店のオープン

地域の方、保護者の方向けに予約制でオープンしています。地域の方と直接交流することができ、接客サービスを学ぶ機会となっています。

「社会づくり」をテーマにこれまで行ってきた地域や企業と連携した取り組みを行っています。また、卒業後に必要となる知識を専門家から学ぶ授業（社労士、税理士、消費者教育、金融教育など）を進めています。専門の先生からのお話を聞き、社会に出ていくという実感を得たり、教員も刺激を受けて、その後の学習に生かしています。

④グループ協議

小学部

- ・ 社会福祉協議会と連携、お祭りの道具の貸し出しの利用なども検討しては。
- ・ 保護者も参加したCSの活動（親子での活動）もよいのでは。
- ・ 学部間連携はとてもよい取り組み。可能性が広がりそう。

中学部

- ・ 地域の清掃活動、生徒にも様々な変容が見られ、とてもよい取り組みである。
- ・ 中学部では身体も大きくなるので、身体を大きく動かす機会があるとよい。将来も行うことが多いラジオ体操などを取り入れてみてもよいのでは。
- ・ ウォーキング以外の運動も取り入れてみてもよいかもしれない。

高等部

- ・ このようなよい取り組みをどうやって周囲に伝えていくか。
- ・ 学校での取り組みを企業に紹介するだけでなく、企業のことにも生徒に伝えていく機会を作っていきたい。
- ・ 学校側、企業側もつと遠慮せず情報交換をしていきたい。